

令和5(2023)年度 学校法人国際学園 事業報告書

Ⅰ 令和5年度の総括

(1)経営指針等について

ア 学校法人国際学園創設者の思想の深耕について

創設者である宮澤保夫が令和3年度末に他界し、創設者の思想を教育活動全般において実践することを教職員は目標としている。例年通り、各種会議、各種研修、OJT並びにSEISAスポーツ新聞、SEISAグループニュースによりその深耕を図った。

イ 経営テーマについて

本年度は、第V期中期経営構想(2021年度～2023年度)の3年目であり、その達成をより確かなものにするため、「SEISA しよう“つくる はかる かえる”」を継続して掲げ、本学園の経営テーマとした。

ウ 経営目標について

経営テーマ及びSeisa Squareの法則適用に留意しつつ、「ヒト・モノ・カネ」の運用を総合的に判断し、かつ中期経営目標を確実に達成するため、下記の経営数値目標を掲げ、本法人の経営を追求した。

昨年度に続き、在籍者目標及び寄付金目標は達成することができた。収支については、私立大学等経常費補助金が大幅に減額となったこと、また、予算計上外の支出として、厳しい物価上昇に対して、継続して教職員に緊急手当を支給したため、1億4500万円ほど粗利目標を下回ることとなった。

■粗利目標:605,051千円 ■在籍者目標:10,130人 ■寄付金目標:18,000千円

エ 主要実施事項(個別戦略)について

経営テーマを常に念頭に置き、経営基盤(ヒト・モノ・カネ)の強化・拡充を図った。

(ア) ヒト(人的基盤)の強化・拡充について

物価向上に対する手当の支給など各種人事施策を展開し、人的基盤の強化・拡充を図った。

(イ) モノ(物的基盤)の強化・拡充について

中身である教育活動基盤の強化・拡充を重視して各種施策を展開した。

(ウ) カネ(財的基盤)の強化・拡充について

収入の多様化及び経費の抑制に努めながら全体財政の安定的、かつ健全化を図った。

(2)継続事業の展開状況について

ア 令和5年度においても、東日本大震災の被災地に対して、公益財団法人世界こども財団などと連携して、こどもたちへの支援を継続して行った。継続して実施してきた南相馬市のカウンセラー派遣事業に加え、大熊町において、こどもの居場所づくりを官民協働で開始した。

イ 法人全体の経営については、概ね堅調に推移をした。

ウ 法人として以下の既存事業について見直しを図った。

(ア)各学校において、物価高騰の中、教育活動の質を担保するため、学納金見直しが行われ、一部は令和6年度から改定となった。

(イ) 星槎国際高等学校において、建物老朽化等のため、旭川、郡山、丸亀の施設は移転し、令和6年度から新校舎での事業開始となった。

(3) 新規事業の展開状況について

ア 令和5年度事業展開の方針について

本年度は第V期中期経営計画(2021年度～2023年度)の3年目であり、目指すべき学校像(圧倒的な特色化)の着実な形成を主眼として新規事業を展開するとともに、既存事業の見直しを図り、経営基盤の維持・拡充することを事業展開の方針とした。

イ 主な取り組み

(ア) 星槎大学・大学院では、24年度のカリキュラム改定の準備期間となった。また、取得可能な特別支援学校教諭免許状を聴覚障害・視覚障害を加えた5領域とすることができた。

(イ) 星槎国際高等学校では、教育ニーズの高まりを受け、5,500名から8,000名への定員増が認められた。

2 法人の概要

<建学の精神>

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

<学校法人の沿革>

昭和 55 年 学校法人 長谷川学園(理事長 長谷川やす江就任)として静岡県知事より法人設置認可、同時にキンダー幼稚園(初代園長 野口真寿就任)

昭和 61 年 学校法人国際学園に法人名変更
同時に、学校名をピーターパン幼稚園に変更
二代理事長に宮澤保夫就任、二代園長に宮澤幸子就任

昭和 62 年 神奈川県知事より横浜国際福祉専門学校の設置認可
初代校長に鎌田洋二就任
社会福祉学科 I 部、II 部並びに老人福祉学科 I 部開設

昭和 63 年 横浜国際福祉専門学校在社会福祉主事(任用資格)養成機関及び介護福祉士養成施設として指定、二代校長に重田信一就任

平成 元年 三代理事長に江頭瑞穂就任

平成 5 年 横浜国際福祉専門学校三代校長に河田正勝就任

平成 6 年 横浜国際福祉専門学校に老人福祉学科 II 部開設

平成 7 年 四代理事長に佐々木卓就任
横浜国際福祉専門学校に児童福祉学科 I 部、II 部開設

平成 8 年 横浜国際福祉専門学校が児童厚生2級指導員養成校として認定

平成 11 年 北海道知事より星槎国際高等学校設置認可
初代校長に跡部敏之就任 北海道札幌市、神奈川県横浜市、福井県福井市、大阪府大阪市に学習センターを開設

平成 12 年 星槎国際高等学校学習センターを福島県郡山市に開設

平成 13 年 星槎国際高等学校学習センターを福岡県福岡市に開設

- 平成 14 年 五代理事長に伊藤圓亢就任
星槎国際高等学校学習センターを富山県富山市に開設
横浜国際福祉専門学校に総合福祉学科(昼間1年制)を開設するとともに、
「老人福祉学科」から「介護福祉学科」に名称変更
- 平成 15 年 静岡県知事より学校法人青葉台幼稚園との合併認可
二代園長に近藤ちゑ子就任
横浜国際福祉専門学校四代校長に鈴木知佐子就任
星槎国際高等学校学習センターを静岡県浜松市に開設
星槎国際高等学校専攻科開設
文部科学大臣より星槎大学設置認可受け
- 平成 16 年 星槎大学開学 初代学長に山口 薫就任 星槎国際高等学校学習センターを
宮城県仙台市、東京都立川市、広島県広島市、沖縄県沖縄市 に開設
神奈川県知事より星槎中学校設置認可受け
- 平成 17 年 星槎中学校開校 初代校長に金子 肇就任
星槎国際高等学校二代校長に高津 茂就任 星槎国際高等学校学習センターを
北海道当別町に、実習センターを横浜市に開設
- 平成 18 年 星槎高等学校開校 初代校長に金子 肇就任
横浜国際福祉専門学校五代校長に豊田宗裕就任
横浜市瀬谷区阿久和小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
- 平成 19 年 横浜市瀬谷区原小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市港北区駒林小学校及び矢上小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市緑区山下みどり台小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市港北区矢上小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
- 平成 20 年 星槎国際高等学校三代校長に佐藤尚正就任
横浜市青葉区谷本小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市青葉区もえぎ野小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
- 平成 21 年 六代理事長に井上一就任
星槎大学二代学長に佐藤方哉就任
横浜国際福祉専門学校六代校長に坂本翔子就任
神奈川県中郡大磯町に星槎湘南大磯キャンパス開設
東京都八王子市に星槎高尾キャンパス開設
- 平成 22 年 星槎大学三代学長に古藤泰弘就任
東京都八王子市に星槎高尾キャンパス開設
横浜市青葉区藤が丘小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市青葉区谷本小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
- 平成 23 年 愛知県知事より星槎名古屋中学校設置認可受け
静岡県伊豆稲取に星槎稲取研修センター開設
横浜市港北区日吉台小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
横浜市青葉区恩田小学校「放課後キッズクラブ」指定受け
帯広地域若者サポートステーション事業を受託
- 平成 24 年 星槎名古屋中学校開校 初代校長に水野高保就任

- 文部科学大臣より星槎大学大学院教育学研究科(修士課程)設置認可受け
神奈川県足柄下郡箱根町に星槎箱根仙石原キャンパス開設
横浜国際福祉専門学校社会福祉士短期要請コース開設
- 平成25年 星槎大学大学院教育学研究科(修士課程)開学
北海道知事より星槎もみじ中学校設置認可受け
文部科学大臣より日本教育大学院大学設置者変更認可受け
- 平成26年 星槎大学四代学長に井上一就任
星槎もみじ中学校開校 初代校長に見方益夫就任
日本教育大学院大学 開学(運営開始) 学長に古藤泰弘就任
星槎名古屋中学校 二代校長に安部雅昭就任
静岡県知事よりピーターパン幼稚園幼保連携型認定こども園認可受け
- 平成27年 ピーターパン幼稚園が幼保連携型認定こども園として開園
日本教育大学院大学学長に井上一就任
学校法人 北海道櫻井産業学園との包括連携協定締結
星槎国際高等学校学習センターを神奈川県大磯町に開設
- 平成28年 文部科学大臣より星槎大学大学院教育実践研究科(専門職学位課程)
設置認可受け
横浜市長より青葉台幼稚園幼保連携型認定こども園設置認可受け
- 平成29年 星槎国際高等学校四代校長に前田 豊就任
日本教育大学院大学を廃止
星槎大学大学院教育実践研究科(専門職学位課程)開学
青葉台幼稚園が幼保連携型認定こども園として開園
- 平成30年 横浜国際福祉専門学校を廃止
- 令和元年 七代理事長に宮澤保夫就任
星槎大学五代学長に山脇直司就任
文部科学大臣より星槎大学大学院教育学研究科教育学専攻科(博士後期課程)
設置認可受け
- 令和2年 星槎大学大学院教育学研究科教育学専攻科(博士後期課程)開学
- 令和3年 ピーターパン幼稚園、青葉台幼稚園を設置者変更により分離
- 令和4年 星槎中学校、星槎高等学校、星槎名古屋中学校を設置者変更により分離
八代理事長に土屋了介就任
- 令和5年 星槎大学六代学長に西村哲雄就任

〈設置する学校の内容〉 令和5年5月1日現在

学校名	学部・学科等名	入学定員	収容定員	令和5年5月1日現在	令和5年度志願者数	令和5年度合格者数	令和5年度入学者数
星槎大学	共生科学部 共生科学科	420	3980	4559			
	大学院 教育学研究科 (博士後期課程)	5	15	11			
	大学院 教育学研究科 (修士課程)	50	100	91			
	大学院 教育実践研究科	15	30	45	18	16	15
星槎国際高等学校	普通科 (通信制課程)		5500	6690			
星槎もみじ中学校			270	145	43	43	43
法人合計			-	11541			

〈役員・教職員の概要〉 令和5年5月1日現在 (役員・評議員は令和5年8月6日改選時)

学校名	教員数	職員数	合計	理事 (定数5名以上9名以下)	監事 (定数2名)	評議員 (定数11名以上19名以下)
法人本部	0	25	25	理事長 土屋 了介 理事 前田 豊 西村 哲雄 蓮田 亮大 尾崎 達也 脇屋 充 早川 義彰 清水 竜一	長町 好樹 間部 俊明	前田 豊 佐藤 尚正 松山 さとみ 蓮田 亮大 西村 哲雄 福川 啓介 垣内 麻由美 丹野 直人 小林 学 土屋 了介 早川 義彰 石井 洋祐 飯浜 浩幸 西永 堅 尾崎 達也 澤口 文裕 脇屋 充
星槎大学	52	44	96			
星槎国際高等学校	398	212	610			
星槎もみじ中学校	17	5	22			
法人合計	467	286	753			

(教職員数に非常勤は含まない)